

筑波研究学園都市記者会 御中

筑波大学

「大学の協力による、つくば市における子育て支援ネットワークの構築」に係る報告・パネルディスカッションの開催について

筑波大学では、平成 16 年度より「筑波大学社会貢献プロジェクト」により、社会貢献活動を行っています。

平成 16・17 年度採択の社会貢献プロジェクトのうち、標記課題（代表者 飯田浩之・人間総合科学研究科助教授）の成果報告と、それに基づくパネルディスカッションを、同プロジェクトが連携しています「つくば市子育て広場事業」と共同して、広く市民の皆さんを対象に開催しますので、お知らせします。

記

テーマ 「子育てのわ 2006—つどい、つなぐ、つくばの子育て・子育て支援—」

「プロジェクト」と「事業」の成果を報告するとともに、それを踏まえて、広く市民の皆さんとともに、つくば市の子育て・子育て支援の在り方を考えるパネルディスカッションを行います。また、活動の成果として「子育て支援ネットワーク かるがも・ねっと」を正式に発足させ、子育て支援の活動をしている機関・団体・グループ・個人に参加を呼びかけます。

日時：平成 18 年 3 月 4 日（土）13：30～17：00

会場：筑波大学総合研究棟 D 棟 1 階 公開講義室

開催者：主催 筑波大学／つくば子育て広場

後援 つくば市／つくば市教育委員会／つくば市社会福祉協議会

対象：つくば市で子育て支援活動をしている機関・団体・グループの構成員及び個人／子育てをしている保護者他、子育て支援に関心をもつ市民の皆さん

プログラム：・成果報告 こんなサークルに出会えてよかった！／つくばスタイルの子育て支援！

・ティー・タイム 交流の時間

・パネルディスカッション—「子育て」の場づくりをめざして—

・「つくば市子育て支援ネットワーク かるがも・ねっと」発足会

参加費：無料

問い合わせ：筑波大学人間総合科学研究科共生教育学（教育社会学）研究室

TEL/FAX 029-853-4599（飯田）、029-853-4829（調査室）

E-mail：hiroiiida@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

連絡先：筑波大学総務・企画部企画課：電話 029-853-2055

筑波大学総務・企画部広報課：電話 029-853-2040

添付資料：1) 「子育てのわ 2006」ポスター、チラシ

2) プロジェクト協力編集『つくば市子育て便利帳 子育てのわ』『同 マップ』

（市庁舎・保健センター等で市民に配付します）

【参 考】

筑波大学社会貢献プロジェクト「大学の協力による、つくば市における子育て支援ネットワークの構築」と「子育てのわ 2006」について

つくば市には、子育て支援に携わる機関・団体・グループがたくさんあります。しかし、それらの機関・団体・グループは、各々が個別に活動していて、結びつきに欠けています。また、市の中心部（学園都市部）に偏って所在しています。そのため、持てる力を十分に発揮できず、必要とする支援を十分に提供できずにいます。

そうしたなか、平成 15 年度から 3 年度計画で、つくば市の「子育て広場事業」が始まりました。この事業によって、子育て支援を行っている 6 つのグループが、ともに手を携えることになりました。手を携えて活動していくなかで、自らが支援の力をつけるためには、また、支援を効果的に行うためには、関係する機関・団体・グループがネットワークをつくる必要があるとの認識に至りました。しかし、支援のネットワークをつくるためには、これら 6 つのグループだけでは力不足でした。

そこで、かねてよりつくば市で子育て支援サークルの調査研究を行ってきた「筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻共生教育学（教育社会学）研究室」が、ネットワークづくりのお手伝いをするようになりました。同研究室が、ノウハウを提供したり、調査活動を行ったり、事務局の働きをしたりすることで、ネットワークの構築に協力することになったのです。平成 16 年初夏のことです。

その後、この試みは、平成 16・17 年度において「筑波大学社会貢献プロジェクト」に採択されました。「プロジェクト」では、ネットワークの構築を望む「子育て広場」と協力して、「つくば市子育て支援ネットワーク かるがも・ねっと」を仮発足させました。

「かるがも・ねっと」には、現在、約 60 の機関・団体・グループ・個人が名を連ねています（「ニュースレター」送付先）。「かるがも・ねっと」の活動を紹介しますと、これまで 10 回の学習会を開催しました。学習会では、相互の活動について学んだり、先進事例を視察したりしました。学習会の成果をまとめると同時に、情報交換を行う「ニュースレター」も、第 11 号まで発行しました。つくば市の子育て支援にかかわる資源調査を実施し、それをデータ・ベース化する準備を進めました。調査で収集した情報をもとに市の「子育て支援モデル市町村事業」に協力し、『つくば市子育て便利帳 子育てのわ 2005』の編集・発行を行いました。「子育て支援を考える 2005」（平成 17 年 7 月 16 日）を開いたり、つくば市地域子育て支援センター「子育てフェスティバル In けやき広場」に協力したり、「つくばスタイルフェスタ 2005」（平成 17 年 10 月）にブースを構え、つくば市の子育て支援についての情報提供を行ったりしました。

3 月 4 日（土）に開催する「子育てのわ 2006」では、「かるがも・ねっと」を生み出した「筑波大学社会貢献プロジェクト」と「つくば市子育て広場事業」が、各々、活動の成果を報告します。そして、その成果を踏まえて、市民の皆さんとともに、つくば市の子育て・子育て支援の在り方を考えるパネルディスカッションを行います。最後に、仮発足している「かるがも・ねっと」を正式に発足させるべく、会則等の紹介・承認を行います。

子育てのわ 2006

— つどい、つなぐ、つくばの子育て・子育て支援 —



子育て仲間に出会うには……。

子育て仲間が集うには……。

地域のみinnで、子育て支援を進めるには……。

つくば市の子育て・子育て支援を考えませんか。

日時 2006年3月4日(土) 13時30分～17時 開場:13時

会場 筑波大学総合研究棟D棟 1階 公開講義室

※保育あり(10名まで/お子様一人につき500円)

2月27日(月)までにお申込みください/申込先:029-851-5263(星笠/18時以降)

問い合わせ先

筑波大学人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻
共生教育学(教育社会学)研究室

TEL/FAX 029-853-4599(飯田), 029-853-4829(教育社会学調査室)
E-mail:edu_socio@yahoo.co.jp

<報告>

◎こんなサークルに出会えてよかった!

～サークル同士のつながりに支えられて～

つくば子育て広場事業報告 富岡紀子(ぼっかぼか)

◎つくばスタイルの子育て支援!

～「つくば子育て支援ネットワークかるがも」の発足に向けて～

筑波大学社会貢献プロジェクト報告 渡辺 恵(明治学院大学・非常勤)

<ティー・タイム 交流の時間>

<パネルディスカッション>

◎「子育て」の場づくりをめざして

司会・コーディネーター 飯田浩之(筑波大学)

パネリスト

- ・どんぐりこ
- ・つくば市地域子育て支援センター
- ・つくば市民生委員・主任児童委員
- ・並木公民館社会教育指導員
- ・NPO法人ままとーん

- 西脇 香里 さん
- 喜多 路江 さん
- 大内 京子 さん
- 落合美智子 さん
- 鷲田 美加 さん

コメンテーター

- ・筑波大学大学院人間総合科学研究科 教授 徳田 克己 さん
- ・つくば市

会場までのアクセス

つくばエクスプレス「つくば駅」より

「筑波大学中央」または
「筑波大学循環(右回り)」バス5分
「平砂学生宿舎前」下車徒歩3分



主催:筑波大学/つくば子育て広場

後援:つくば市/つくば市教育委員会/つくば市社会福祉協議会